

り今日、一時間の授業の始まりと終わった時点、そこには変化がなければ意味がない。変化とは成長である。人はよく感動したとき成長するという。子どもたちは感動しなければやる気が起こらず、やる気が起こらなければ行動せず、行動しなければ変化しない。感動を導き出す原動力は子どもたちと教師で作り出す主体的実践である。一日の教育の中に、一時間の授業の中に、その指導と時間を特設しなければいけない。583名の子もたちと32名の教職員で、子どもたちの変化＝成長を求めて、多くの「感動」場面を作るために、創意と工夫により真正面から取り組んでいきたい。

3 文科省指定・県教委指定を意識した教育を進める。

本校は、平成20・21年度文部科学省指定「道徳教育実践研究事業」、19・20・21年度県教育委員会指定「小中連携ふるさとやまなし道徳教育推進事業」による道徳教育の推進を図っている。今年度は「心の教育を中核とした東小教育」の成果を発表する年でもある。指定を受けたから研究するといった消極的姿勢から脱却し、教職員一丸となって、学校づくりのためにこの公開研究会を大いに利用しようと考えている。道徳教育は、安心できる生活の中で、子どもたち一人一人に「かけがえのない君、どう生きる」と問いかけ、子どもたち一人一人が、自己や社会の未来を切り拓くためのものである。だからこそ、全ての学校生活の中で「心の教育」＝道徳教育を推進していきたい。子どもたちにとっても教職員にとっても「楽しくなくっちゃ学校ではない」そんな学校にしたいと同様に、研究・研修が子どもたちのためになり、しかも自分たちのためになる研究でありたい。つまり楽しい研究のあり方とはそういうものである。それが「研究栄えて教育減ぶ」にならない道でもあると信ずる。要は研究会でも公開でもない。問題は、子どもたちのより良い変容である。……

全教職員で確認し合いました。紙面の都合上、教育目標等については双葉東小学校ホームページをご覧くださいと思います。

そして始業式の日、私と内田児童会長が手を固く結び合って先導し、全校児童と全教職員で『日本一の双葉東小学校を作るぞー』『オー』と雄叫びを上げ、21年度がスタートしました。

平成21年度教職員です。よろしくお願いします。

学 年	1組	2組	3組	4組
1	荻野 淳子	三井 美智子 (主任)	浅川 妙子	大間 小百合
2	江頭 かや子	服部 澄江 (主任)	渡邊 和也	長谷川 佳代
3	伊藤 義嗣	大柴 剛一 (主任)	保坂 里美	
4	篠原 里美	森本 直美 (主任)	佐藤 栄志	
5	清水 善弥 (主任)	増坪 広夫	小俣 真由美	
6	高見澤 周平	水上 幸子 (主任)		
たんぼぼ	岡田 清 (特別支援コーディネーター)			
教 務	教務主任：白倉 三正 教務副主任：久保田 勲 (研究主任)、飯田 智佳子 (給食主任) 教育支援員：佐野 弘子、小山田 理恵 養護教諭：堀之内 恵美 司書：池田 悠子 事務主査：清水 紀子 庁務員 (交代制)：鈴木 良一、溝 睦夫 教頭：甲田ふみ子 校長：中 千博 ※ALT：ロバート・ペイム (3校兼務) スクールカウンセラー：百瀬 裕三 (金曜午前)			



ぴかぴかの1年生115名入学!

6日(月)平成21年度双葉東小学校入学式が挙行されました。今年度の入学生は115名です。来賓・ご家族に見守られ、緊張の中にも晴れやかな雰囲気にも包まれていました。入学児呼名では、全員元気良く「はい」と返事が出来、天気は快晴、世は百花繚乱の中すばらしいスタートでした。これからの6ヵ年を「かしこく、やさしく、すこやかに」育ててほしいと願っています。